


ふりがな 氏名	みょうらく かな	都道府県	岡山県	
	明楽 加奈			
所属/肩書	岡山市立御津公民館 / 職員			
私のESD活動	子どもから大人までが互いに学び合い、理解し合い、協力して活動すること			

活動の概要

岡山市には 37 の公民館があり、中学校区におよそ 1 つずつ設置されています。日頃から公民館では地域の人々が集い、学び、活躍する場になっていますが、地域でのESD活動の拠点にもなっています。

2014 年には岡山市で「ESDに関するユネスコの世界会議」が開催され、その関連会議として「ESD推進のための公民館—CLC国際会議」を開催しました。5つの公民館が分科会の会場となり、多くの地域住民が日頃の活動を発表したり、海外や全国から来られる方を心をこめたおもてなしで迎えたりし、かかわった皆の心に残る貴重な経験をしました。

私が勤務している地域では少子高齢化が進み中学校区で高齢化率が 35%と高くなっています。また、企業に海外から働きに来ている技能実習生等が多いのですが、なかなか地域行事に参加、地域住民と交流する機会がないのが現状です。そういった地域課題をふまえ、ESD の視点を取り入れた事業を企画・実施しています。

①地域には古墳や山城などが多数あり、歴史のある地域なので、次世代を担う子どもたちへ歴史や文化を伝えていく活動を地域団体や学校と連携して実施する拠点となっている。

②地域に住む外国人同士や地域住民との交流の場として月に 1 回「多文化カフェ」を開催する。自国料理を作ったり、それぞれの国のことを話し合ったりし、年に 2 回は交流会として地域の盆踊りを教わり、夏祭りで浴衣を着て踊るなどの機会を設置している。

○「おかやまESDなび」 <http://www.okayama-tbox.jp/esd/pages/6878>

○岡山市公民館ESD実践集「れんめんめん」 http://www.city.okayama.jp/esd/esd_00017.html

今後の活動や協働への展望

公民館では日頃から、様々な地域住民の方、団体の方々と一緒に事業を企画・実施をしており、その内容な地域の課題であったり、社会の問題を学ぶものであったりしますが、その多くは持続可能な地域づくり・社会づくりにつながるものです。まさに地域住民の多くの方がESD実践者といえるのですが、そのことを分かりやすく、理解ができるように伝えることができるかという点、少し自信がありません。今回のコンファレンスに参加することで、自分の中でよりESDについての理解をより深め、自信をもって地域の方々が自分たちはESD実践者だと言えるようプログラムの工夫や働きかけをしていきたいと考えています。

また、普段は公民館や社会教育の関係者、行政等と関わりをもつことはあるのですが、学生やメディア、企業の方々と深い話し合いをする機会が持てていません。今回業種や分野を越えた出会いに一步踏み出す機会に恵まれたので、その縁を大切に、全国の実践を地域へ取り込み、地域での実践を全国の仲間に発信できるよう努めていきたいと考えています。